

3月の例会・説明会報告

令和8年3月13日(金)
すみだ産業会館第一会議室にて3月例会・説明会が開催されました。

説明会① 鈴幸商事株式会社本社より部長安井様、主任岡田様、東京支店より係長当房様の3名がお越しになりました。

まず「CEPLA」です。ポリイミド樹脂の製品で、非常に高い耐熱性(500℃)、耐薬品性などに優れています。続いて検査機、製造機の自動化です。ポンチ絵から完全な自動化ユニットへと導いてくれます。最後に「ポリモンド(研磨シート)」です。ガラス、セラミック、超硬などの硬脆材料研磨に最適です。特徴として長寿命で穴があくまで使用可能。コーティングの仕様ではなく混練一体成型の為、加工量が継続する。加工レートが高くないため微細なモノドは角タイプで250mm角、丸ではφ300mmまで可能、他に塩ビや金属に接着してもらいう事も可能です。
ホームページ
https://www.suzuko.co.jp

説明会② 柴田科学株式会社東京営業所所長米谷様よりSPCジョイントの説明がありました。

皆様ご存じとは思いますが、SPCジョイントは研磨レス透明ジョイントの事です。発売開始は1970年で、加工特約店は9社、販売特約店は31社ありました。

特徴としては、セメント化が少なく、耐アルカリ性に富む。汚れが付きにくく、洗浄が容易。ノングリスで使用可能。摺合わせよりも機械的に強い。真円度が高く、テーパの長さが短くてすむなどが挙げられます。
SPCの特徴をYouTubeで公開しているので是非ご覧ください。
説明会③ ハリオサイエンス株式会社林様より価格改定の案内がありました。価格改定時期は令和8年4月1日から、理化学薄物製品128品種が値上げされます。詳細はハリオサイエンス株式会社様までお問い合わせください。
3社の説明が終わり、例会へと移りました。例会の内容は、3面「例会理事會報告」をご覧ください。

工業会だより

日本理化学硝子機器工業会 令和7年度冬期全国理事会

日時:令和8年3月7日(土) 13:30~
場所:すみだ産業会館 第3会議室
出席役員:16名(オンライン1名含む)
欠席役員:3名
報道・事務局:3名



冬期全国理事会での議案審議の様子

令和7年度冬期理事会は、全国支部から16名の理事・幹事が出席し、すみだ産業会館第3会議室にて開催されました。竹内専務理事の司会進行により、中村会長の挨拶、各支部長の近況報告、議長選出が行われ、左記の議案審議に入りました。すべての議案は滞りなく議決され、閉会後は錦糸町「ミートストーリー」にて懇親会が開かれ、各自近況報告と景気動向などについて活発な情報交換が行われました。

議案

- 第1号議案 京都支部について
- 第2号議案 第73回全国大会終了報告の件(東京支部担当)
- 第3号議案 第74回全国大会開催要項の審議に関する件(大阪支部担当)
- 【会期】令和8年9月6日(日)~7日(月)
- 【会場】大阪府大阪市「ホテルアウイーナ大阪」
- 【参加者】45名(予定)
- 第4号議案
- 第75回総会の開催要項審議の件(東京支部担当)
- 【会期】令和9年9月頃
- 【会場】未定
- 第5号議案 令和7年度事業報告・決算報告書作成に関する件
- 第6号議案 令和8年度事業計画・決算案作成に関する件
- 【現在の会員数】
- 東京33 大阪14
- 京都1 名古屋1
- 仙台1 中国九州6
- 会員総数56社
- 【賛助会員】
- 第1種 1社
- 第2種 7社 計8社

「第65回通常総会」 開催告知

第65回通常総会を、左記の通り開催いたします。今年度は現理事の任期満了に伴う改選を行います。今後の組合運営に関わる大切な選挙となりますので、より多くの皆様にご出席ください。どうぞご案内申し上げます。

なお、詳細は追ってお知らせいたしますが、総会終了後に懇親会を予定しております。お繰り合わせのうえ、ご参加ください。ようよろしくお願いいたします。

【日時】令和8年5月29日(金)

【会場】すみだ産業会館

第7号議案

次期理事会開催の件

【会期】令和8年9月6日(日)

【会場】大阪府大阪市「ホテルアウイーナ大阪」

第8号議案

役員について

第9号議案

役員任期・改選について

第10号議案

技能検定3級に関して

技能ハンドブックPDF化に関して

各地の景況と情報交換、その他必要事項

今年にはフィルター封じ、金属との繋ぎ方の解説でした。慣れないバーナー、旋盤、どれも違う景色で楽しかったです。先生から治具自体の解説を頂いた後にコバーलとの繋ぎ方を教わるなど貴重な経験が



旋盤のメンテナンスの様子

ジュニアアメンバーは参加無料のジュニアセミナーを受講する事が出来ます。内容もその場である程度練習すれば出来るような題材を取り上げて、丸二日間全て無料です。ホウケイ酸ガラス加工から、石英、その他旋盤のメンテナンスやどうやって客先と製作の話を進めていけばいいかの解説等興味を持てる物ばかりだと思います。



第52回ゴルフ親睦会レポート

前夜の雨模様から一転、五分咲きの桜が目を引く暖かな3月29日、初開催となる「千代田カントリークラブ」において、第52回TRGK ゴルフ親睦会が26名の参加により開催されました。花粉の影響に悩まされる場面もありつつ、春らしい一日となりました。

多彩な顔ぶれが集結

常連メンバーに加え、初出場の富山科学工業株式会社・富山晋作氏、株式会社藤原製作所・鈴木泰弘氏、有限会社古川理工・古川正剛氏ら、多彩なゲストが参加。スタート前のクラブハウスには、早くも程よい緊張感が漂っていました。

始球式で大会スタート

ライバルを意識する者、己のプレーに集中する者、久々の復帰戦に燃える者——それぞれの思いを胸に、池田理事長の始球式を合図に大会はスタートしました。

白熱の優勝争い

注目の優勝争いを制したのは竹内信夫氏。歴戦の経験をいかんなく発揮し、見事栄冠を手に入れました。2位には高野均氏、3位には上田輝雄氏が入りました。

また、柴田匡保氏がベストグロス賞を獲得、ブービー賞は関谷幸樹氏が受賞するなど、大会を盛り上げる結果となりました。

二転三転する天気予報にやきもきする中で迎えた当日は、結果的に絶好のゴルフ日和となり、参加者にとって交流を深める有意義な一日となりました。

次回大会は秋頃の開催を予定しています。さらなる熱戦と交流の場として、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



来年からアランビープラウンというセミナーに切り替わる為、早めに課題を終えてそちらの見学へ。見学だけならどのセミナーも気軽に顔を出せるのも嬉しいですね。



フィルター封じを行う様子

出来ました。

アランビープラウンのセミナーは、初日に旋盤加工、二日目に手加工と日ごとに加工内容が異なります。初日の旋盤加工では、蒸留ヘッド下部の封じの為の銚めにカットしてあるガラス管に封じるという加工です。銚めの銚を作るために、自分でハンドバーナーを左右に動かしながら作る過程は初めて見ました。



斜め封じ加工の様子

(橋本陸)

これからの行事

- 4月17日(金) 決算理事会
- 組合会議室
- 4月18・19日(土・日) すみだガラス市
- 錦糸公園
- 5月29日(金) 第65回通常総会
- すみだ産業会館
- 6月26日(金) 理事会
- 組合会議室

青硝会

令和8年2月6日に通常総会が行われ、第46期の幹事が選出されました。

- 代表 表・佐野敬介
- 副代表 志賀竜典
- 書記 近藤亮子
- 会計 田中勝

以上4名の幹事を中心に今期の活動を行って参ります。

新会員として(株)鬼塚硝子の板垣亮平氏、河邊美里氏が加入されました。また、関根硝子(株)の鈴木貴浩氏が参与を経て退会されましたので、現在の会員数は24名となりました。

3月19日に組合事務所にて例会を開催し、年間予定を決めました。

今後の活動予定といたしましては、4月18日・19日に開催されるすみだガラス市への参加、5月に鎌田理化学器械製作所へ工場見学会、6月には技術振興・教育研修委員会との合同講習会を計画しております。

前期に引き続き講習会や勉強会などを行っていきたく考えております。1年間どうぞよろしくお願ひ致します。

ガラス市

令和8年4月18日(土)19日(日)10:00~16:00にすみだガラス市が開催されます。

今回のガラス市は長崎跡イベント広場が工事で使用できないため、「錦糸公園ふれあい広場」にて行われます。通常と違う雰囲気のガラス市をお楽しみください。

また前回同様キッチンカーも登場します。どうぞお間違えのないようにお気を付けてお越しください



シン大硝会

寒い間は活動を休止していたシン大硝会ですが4月の例会からいよいよ活動を再開致します。

丸の内のウルフギャングでステーキとワインを楽しんで来ます。その後は6月例会、8月理事会合同暑気払い、10月総会と続きます。

恒例となっており、2年に一回の親睦旅行は来年開催なので10月の総会には場所等を決めたいと思っております。

シン大硝会のメンバーは高齢なのでちよつとのも事で怪我をしてその後直るのに暫く時間が掛かります。寒い間の活動休止はそういう意味も含んでおります。体調にも気を付けて怪我の無いように楽しんで親睦を深めてまいりたいと思ひます。

例会理事会報告

理事会
令和8年2月20日(金)

技術振興・教育研修委員会
・来年度技術講習会開催に向け活動中。

財務・業務委員会
・酸素の売り上げは不調。
・その他物販の売り上げは順調。

包装紙取り扱い中止検討。
利厚生・ガラス市実行委員会

・3月28日ゴルフ親睦会「千代田カントリークラブ」にて開催。

・4月18・19日ガラス市参加予定。今回は錦糸公園に会場変更。

全国委員会
・9月6・7日大阪「アウイナ大阪」にて第74回全国大会開催予定。

京都支部「株式会社高尾製作所」1社にて今後運営活動。

広報委員会
・4月3日広報新聞86号発行予定。

青硝会
・2月の総会にて新幹事就任。

代表 表・佐野敬介氏、副代表 志賀竜典氏、書記 近藤亮子氏、会計 田中勝氏。

その他

・今後の組合行事について。
・5月総会について。
・第74回全国大会(大阪支部担当)について。

例会

令和8年3月13日(金)
技術振興・教育研修委員会

・6月6日技術講習会開催(株式会社ハリオサイエンス様教材提供予定)
・今後の講習会開催には会費を徴収予定。

財務・業務委員会
・物販売り上げ例年並みの見込み。

・4月1日棚卸実施。
・4月10日決算委員会開催。

福利厚生・ガラス市実行委員会
・3月28日ゴルフ親睦会開催。参加者26名。

・4月18・19日すみだガラス市「錦糸公園」にて開催予定。

全国委員会
・第74回全国大会「アウイナ大阪」にて開催。

・第75回全国大会(名古屋支部担当)は東京都内にて総会のみ開催予定。

広報委員会
・4月3日広報新聞第86号発行予定。

大硝会

・4月11日例会開催予定。
青硝会
・新幹事発表。

・今年度事業予定の発表。
その他
・今後の組合行事について。

東京理化学硝子器械工業協同組合・青硝会
合同新年会 開催

令和8年1月23日(金)、第一ホテル両国「清澄II」において、組合と青硝会合同による新年会が開催されました。賛助会の皆様やTRGK青硝会員を含め、多くの関係者が集い、新年の門出を祝う和やかなひとときとなりました。

司会進行は寺田卓福利厚生・ガラス市実行委員長が務め、池田高樹理事長の挨拶により開会しました。続いて来賓紹介が行われ、株式会社三商代表取締役社長小寺雅士様、AGCテクノグラス株式会社主任戸田広司様よりご祝辞を賜りました。

その後、ハリオサイエンス株式会社部長柏原裕介様のご発声で乾杯が行われ、懇親会がスタート。参加者は近況を語り合いな



池田理事長の新年挨拶の様子



出席者は来賓10名、報道2名、組合員39名(事務局員を含む)

がら食事を楽しみ、会場は新年らしい華やいだ雰囲気にも包まれました。

会の後半には、各委員会の委員長をはじめ、シン大硝会会長、青硝会代表幹事より、それぞれの活動報告や今後の抱負が述べられ、今後のさらなる発展に向けた思いが共有されました。続いて、恒例の景品抽選会が行われ、当選者の発表のたびに会場から歓声が上がるとともに、大いに盛り上がりました。

最後は関谷理化株式会社マテリアル担当部長鈴木浩昭様による中締めのご挨拶で、盛況のうちに会はお開きとなりました。ご出席いただいた皆様にご心より御礼申し上げます。

令和8年医理化合同
賀詞交歓会 開催

三団体が一堂に会し
新年の交流を深める

東京硝子製品協同組合、東部硝子工業会(会友)、東京理化学硝子器械工業協同組合の三団体により、ホテルグランドヒル市ヶ谷「芙蓉の間」を会場として、医理化合同賀詞交歓会が開催されました。

当組合、遠藤隆之専務理事の開会の辞に始まり、続いて、池田高樹理事長より新春の挨拶が述べられました。その後、東京硝子製品協同組合医理化部会部会長関谷幸樹様のご発声により乾杯が行われ、和やかな雰囲気の中、懇親会へと移行しました。

会場では料理を囲みなが



医理化合同の賀詞交歓会は毎年恒例のイベント。三団体の活発な交流が業界の発展に貢献する

日時:令和8年1月8日(水)17:00~
場所:ホテルグランドヒル市ヶ谷「芙蓉」
参加者:47名

ら参加者同士が歓談し、団体の枠を越えた交流が広がる、有意義な時間となりました。宴もたけなわとなるなか、当組合、竹内信夫副理事長の開会の辞をもって、盛会のうち

理事会だより

組合のこれからを
考える総会に

来る5月29日(金)、第65回通常総会を開催いたします。総会は、組合の活動報告や今後の方針について共有し、組合員の皆様とともにこれからの運営を考えていく大切な場です。

今回の総会では、議事の最後に理事の改選が予定されていますが、現在の理事会では、今後の組合のあり方について様々な議論を進めています。その一つの案

として、団体中央会から離脱し、よりコンパクトで機動力のある組織運営を目指すと方向性についても検討されています。

背景には、近年の会員数の減少があり、それに伴い、組合の予算も以前に比べて厳しい状況となってきたという現実が挙げられます。限られた予算の中で、これからの組合としてどのような活動を続けていくのか、またどのような形が組合員の皆様にとって最善なのかを考えていく必要があります。

もともと、この件については、まだ審議の途中段階であり、現時点で方向が決まっているわけではありません。組合の将来に関わる大切なテーマだからこそ、できるだけ多くの組合員の皆様からご意見を伺いたいと考えています。

今回の理事改選は、こうした今後の組合の方向性を考えるうえでも、大きな意味を持つものとなります。総会が、皆様それぞれの考えを持ち寄り、率直に意見を交わす場となることを願っています。

ぜひ多くの組合員の皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。